

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。



### 七夕まつりを楽しむ(8月7日)

町商工会(曾慶一介会長)の主催による恒例の「こども七夕まつり」が幾寅駅前広場で開催され、親子連れなど多くの人が参加しました。

午後5時に集まった子どもたちは、4グループに分かれ、「商店街をロウソクだせ・・・」と回り、ロウソクと花火や飲み物をもらっていました。会場では、流しソーメンが行われたほか、子どもたちは無料で配られた花火をしたり、たい焼きやおもちゃの露天が出店され、参加した親子連れの皆さんは、楽しい一夜を過ごしました。



### 「盆踊り大会」元気よく夏を楽しむ(8月18日)

幾寅地区連合町内会(佐藤茂会長)が主催する「地域ふれあい盆踊り大会」が勤労青少年センター前駐車場で行われました。大会では子ども盆踊りや仮装盆踊りが行われ、仮装の部では個人・団体に分かれて行われ出場者はそれぞれ工夫を凝らした衣装で登場し、町内外からのたくさんの方が、見物客を楽しませていました。

審査の結果、仮装団体部門は、町内幾寅の踊りずき8名による「がんばろう日本」、個人部門では、「韓国人形」に扮した渡邊ヤコエさん(幾寅)が優勝しました。

### 「とれたて野菜まつり」(8月10日)

「JAふらの南富良野支所とれたて野菜まつり実行委員会」主催による、道の駅物産センター横の広場で「第12回とれたて野菜まつり」が開催され、多くの買い物客で賑わいました。とれたてのジャガイモやキャベツ、大根、ナスやピーマン、メロン、スイカなどが所狭しと並び、格安で販売され、人参の詰め放題では用意した200kgが完売するなどの大人気となりました。

このほか、地場産とれたての美味しい野菜をポトフにして無料で提供され、うま味をぎゅっと閉じ込めた、思わず(ふふっ)と笑ってしまう程のおいしさに、来場者に多に喜ばれていました。



### 第39回福祉スポーツ大会(8月21日)

町及び町社会福祉協議会主催による第39回福祉スポーツ大会が開催されました。

町民体育館を会場に各地区老人クラブの会員、からまつ園及びこざくら園施設の利用者など約330名が一同に会し、3チームに分かれて13種目にわたり交流を深め楽しみました。

競技では、フロアカーリング、ゲートボールリレー、輪投げリレーや対抗リレーなどが行われ、優勝は北落合及び下金山老人クラブを中心とした青チームでした。本大会の開催にあたり、ご協力をいただきました、各関係機関及び団体の皆様に対し、紙上をもちまして厚くお礼申し上げます。



### 上川管内校長会南部地区研修会(7月26日)

上富良野町から占冠村までの富良野沿線小、中学校の35校の校長先生34名が一同に会し、保健福祉センター「みなくる」で上川管内校長会南部地区研修会が開催されました。北海道教育庁上川教育局梶浦局長の祝辞では、学力や体力の向上、強いリーダーシップにより子供達が成長を実感できるような学校にしていきたいと述べられました。上川教育局義務教育指導監高野和男氏の「学校教育における今日的課題」と題して講演が行われ、午後からは3部会に分かれて研修が行なわれました。



### 南富良野高全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会出場(7月31日~8月4日)

大分県豊後高田市を会場に7月31日から8月4日まで行われた全国高等学校総合体育大会カヌー競技に南富良野高校カヌー部6名が北海道代表として出場しました。結果はK1で500m,200m共に金澤駿吾君が準決勝9艇中3位を最高に、K2では金澤駿吾、安西孝典ペアが準決勝に進出9艇中5位と活躍をしました。

### ふくしあで夏祭り(8月3日)

社会福祉法人南富良野大乗会が運営する特別養護老人ホームふくしあ(宮地勉彦施設長)で5回目の夏祭りが開かれ、利用者や家族をはじめ地域住民など多くの皆さんが集まり、賑やかな催しを楽しみました。「青巖太鼓」「コカリナの演奏」や職員による「よさこいソーラン」などが披露されたほか、フィナーレには、打ち上げ花火も行われ、大いに盛り上がりました。また出店では寿司、揚げいもち、焼き鳥、たい焼き、たこ焼き、メロンなど多彩なメニューでした。



### 上川管内新人教職員研修(8月5日~7日)

上川管内小、中、高などの、本年4月に採用された教員54名が、保健福祉センターみなくるやすスポーツ研修センターを拠点に宿泊研修が実施されました。1日目はアイスブレイキング(氷を砕く:身構えた状態をリラックスさせる演習)を皮切りに課題解決の基本手順、手法、プレゼンテーションの基本スキルを学びかなやま湖畔キャンプ場で宿泊、2日目は北海道の教育課題、自然体験活動(カヌー)の実際を演習した後、ラーチに宿泊。3日目は前日に引き続き、自然体験活動の実際を演習を行い、最後に北海道の教育課題を協議したり、課題解決の発表を行い、2泊3日の研修を終えていました。

